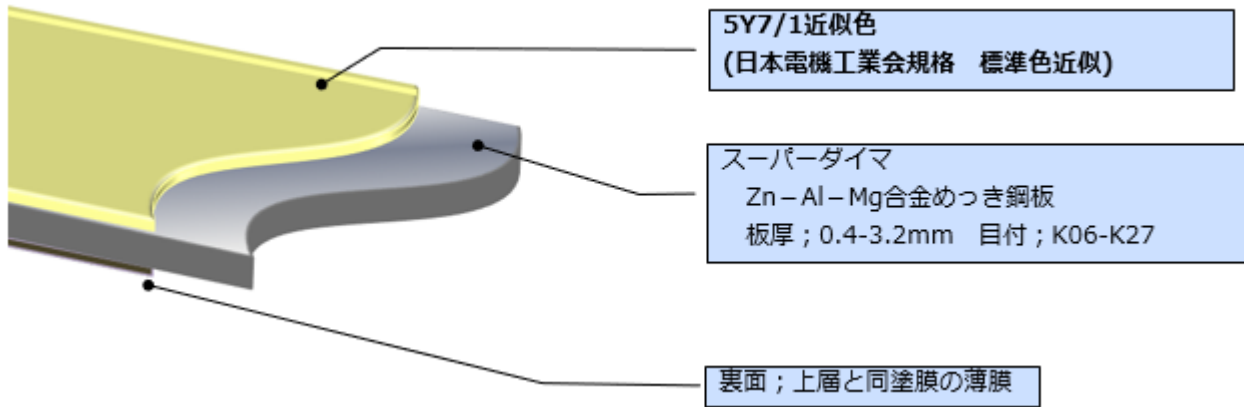


塗装工程の省略によるCO₂削減を実現する新商品 着色高耐食めっき鋼板「スーパーダイマGB」の発売について

日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）はお客様での塗装工程を省略することにより、CO₂排出削減を実現する新商品 着色高耐食めっき鋼板「スーパーダイマ®GB」を発売いたします。

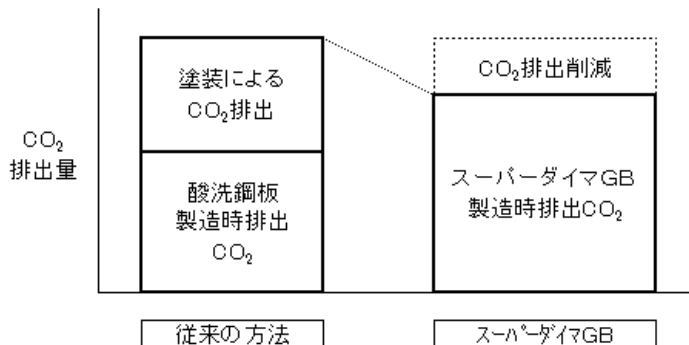
<スーパーダイマGB 製品概要>



通常、鋼板に着色する場合には焼付塗装を施します。その際、焼付に必要な熱源としてガス等を燃焼しています。また、塗料製造および設備稼働のための電力製造においてもCO₂が発生します。

これらのCO₂はお客様におけるSCOPE1・2（外注塗装の場合SCOPE3）に定義付けられ、カーボンニュートラル社会の実現に向けては、お客様の努力で削減していく必要があります。

今回発売するスーパーダイマGBは高耐食めっき鋼板スーパーダイマの後処理において顔料を用いて着色しためっき製品です。そのため、お客様での塗装工程を省略できます。コストダウンと同時にCO₂排出量の削減（塗装工程で排出するCO₂は100%削減）が見込まれる商品です。



スーパーダイマ GB は、めっき鋼板製造時に着色しているため、組立加工時には溶接を回避することが必要です。そのため、代替手段としてリベット接合などを推奨しています。

本商品は 2024 年 4 月から受注を開始し、2024 年 6 月頃に出荷を始める計画です。色調は、電設資材の標準色の一つであるマンセル値「5Y7/1」近似色とし、配電盤・ケーブルラック・バスダクトなどの需要に向け販売していく方針です。また、商品名称「GB」は、マンセル値「5Y7/1」近似色を表現した「グレイッシュベージュ (Grayish Beige)」の頭文字を用いました。

なお、正式販売に先立ち、各需要分野向けにテスト販売を実施しており、従来の方法（酸洗鋼板に塗装するもの）との比較でおおむね違和感ないとの評価をお客様から頂いています。また、日本製鉄においても製鉄所における設備新設・更新に伴う配電盤設置工事に積極的に採用していく方針です。

<配電盤の試作品>



(写真提供：東芝インフラシステムズ株式会社)

<筐体加工の例>



スーパーダイマ GB は社会における CO₂ 排出量削減に寄与する高機能製品・ソリューション技術を総称する日本製鉄のブランド「NSCarbolex® Solution」の対象商品の一つです。

(参考) NSCarbolex Solution のウェブサイト

<https://www.nipponsteel.com/product/nscarbolex/solution/>



日本製鉄は、常に世界最高の技術とものづくりの力を追求し、国連で採択された「持続可能な開発目標」(SDGs)にも合致した活動(「産業と技術革新の基盤をつくろう」)を通じて、これからも社会の発展に貢献していきます。

以 上

(お問い合わせ先)

- ・リリースに関するお問い合わせ 総務部 広報センター 03-6867-2146
- ・製品、事業に関するお問い合わせ 薄板営業部 薄板第一室 03-6867-5307